



# 好きやねん湖東



第70号



旧校舎の廊下をイッキ拭き

湖東歴史民俗資料館で

※一緒にまちづくりしませんか！たいま湖東まち館ではお手伝いしていただける方を募集しています。  
お気軽に声をかけてください♪





## 『ありのままを素直に語る青西さん』

本紙の「女性の体を考えるシリーズ」で自らの乳がん体験を公表した 青西 直美 さん（中一色町）が、3月5日（土）能登川やわらぎホールで開かれた「元気のつどい」で定期検診の重要性を対談で語る。聞き手は実行委員長の山本 光代さん。

青西さんは、保健師さんの勧めで2009年5月に受けた市の巡回検診で初期の乳がんが見つかる。その年の8月には手術を受け放射線などの治療を経て、現在は月一回の通院で検査を続けている。

体験談では、がんが見つかったからの“心の変化”や“新たな発見”など語る。わずか3ミリの初期段階ではあったものの精密検査の通知を受けた瞬間や主治医から直接、告知を受けた時はショックで立ち直れなくなり、不安や恐怖など悪いことばかりが頭を過ぎ、泣いてばかりの毎日。そんな時、家族や友達、ボランティア仲間の励ましのおかげで乗り切ることができたことで、人と人の繋がりが本当に大切だと感じたと話す。

病院嫌い、検診嫌いの青西さんが仕方なく受けた「がん検診」だが、保健師さんの訪問があったからこそ早期発見、早期治療につながったのではないかと担当の保健師さんには本当に感謝している。

このような経験から**検診の重要性と必要性**、

そして有り難さを身に染みて感じている。

**自分自身のために、また家族のためにも検診を受けましょう**と結んだ。

「元気のつどい」では自分のありのままを素直に発表された青西さん、地域のためにこれからもお役に立てるような活動をしていきたいと話す。（山口）



対談中の青西 直美さん（右）

## 広報「好きやねん湖東」 広告募集！

湖東地区まちづくり協議会では、毎月1回発行している本広報誌への有料広告を募集しています。

★広告掲載料（1枠） 6ヶ月分継続掲載で30,000円

規格：1枠 縦 5.0cm×横 9.7cm

この枠のサイズで白黒

詳しくは、まちづくり協議会（湖東支所内）まで

## 広報部からのお知らせ

広報誌名称を「好きやねん湖東」にしました。

本誌は、今後も皆さんの意見を取り入れながら、湖東地区の話題、情報を提供していきたいと考えています。（編集長）

表紙のことば



西押立国民学校として昭和18年に建てられ、その後、湖東第二小学校であった歴史民俗資料館で、3月21日、33メートルの廊下を走って雑巾で拭くという、珍しい行事が行われました。この日は、100人あまりの参加者があり、幼児から高齢者までの7つのクラスに分けて競技が行われ、大きな声援の中を、2人が並んで雑巾がけの早さを競いました。

その後、石臼でキナ粉をつくる体験や、オハギづくりをして、参加者たちは楽しんで食べていました。また、歴史民俗資料館の展示を見て回るクイズもあり、地域学芸員の人たちの説明を受けながら、熱心に「昔のくらし」について学んでいました。（nomura）

## お知らせ

## ボランティアを募集



今回は子育て支援センターの移動とボランティア募集について、湖東子育て支援センターの保育士里西先生にお話しさせていただきます。

湖東子育て支援センターは、今年度から湖東保健センター3階へ移動になりました。さらに担当区域が広がり湖東、愛東、永源寺に玉緒、御園が加わり、今までの子育て事業をさらに充実したものにしていきたいと考えています。

そんな中、未就園児親子を対象にした『親子みらいちゃんルーム』は、ふれあい遊びを中心に親子で楽しめる内容として、大変人気があります。昨年度は40組の親子が参加されました。

担当区域が広がった事で今年度も多くの親子の参加を見込んでいます。場所は保健センター2階の健診室とみずまの館の2か所で行います。



“親子みらいちゃんルーム”の様子

そこで、子育て支援センターではボランティアさんを募集しています。小さなお子さんを見守ったり、子育てサークル活動のお手伝いをしていただけると大変たすかります。お子さんが好きな方、子育てに関心のある方ならどなたでも結構です。ぜひご協力をお願いします。(おおた)

連絡先：湖東子育て支援センター

東近江市池庄町466番地

湖東保健センター内

TEL 0749-45-4011

IP 802-9360

FAX 0749-45-3718

## 地域の話

### 段ボールコンポスト出前講座始まり～♪

「段ボールコンポストって、聞いたことあるし、エコに興味あるしチョット気になっているけれど、臭いとかどんな感じなのかわからないし、不安・・・」という方いらっしゃいませんか？

そこで、平柳女性会では、3月12日(土)平柳公民館にダンボールコンポストアドバイザーの河島修さんを招き、解りやすく説明していただきました。

この講座は、まち協の「段ボールコンポスト出前講座」で、実物を持参して説明していただけます。

今まで、平柳町では、ほとんどの方が生ゴミは畑に埋めていたのですが、これをきっかけに段ボールコンポストセットを購入し、良い堆肥を作ろうと頑張っているところです。

この出前講座は、無料です。ぜひ貴女性会でも開催されてはいかがでしょうか。(平柳女性会 板倉成子)

<追記>

まち協では、「段ボールコンポスト出前講座」をおこなっています。ぜひご利用下さい。詳しくは、事務局まで



段ボールコンポストの中の様子



## ただいま商い中



**中村 剛司** (なかむら たけし) さん (長町)

### 「安全で確実な仕事をめざして！」

今回は、内装業を営む長町の 中村 剛司さん(33才)を紹介합니다。

中村さんの会社は、建物の内装の下地と仕上げのボードやクロス貼りなどを行なっています。最近では、東近江市の新水道事務所の内装を手掛けたところです。

高校を卒業後、父親の良雄さんの経営するナカムラ内装の一員となってから、今年で早 15 年が経過し、現在は弟の竜司さんと共に会社を盛り立てています。今や腕の方も親父を抜いているとの評判です。

「仕事の仕上がりはよくても、現場で事故を起こしては何にもなりません。常に安全第一に努めています。また『今回も内装はナカムラ内装に任せる』と言っただけの仕事をしなければなりません」と常にひた向きさをみせる剛司さんです。

時に工期が迫ると仕事は夜遅くまでおよぶこともあるとか。どんなに疲れていても家庭では一人息子の泰河(たいが)くんと一緒に過ごす時間を許される限りつくるといふ子煩悩な父親の一面もみせます。

最後に、「部屋の壁紙の張り替えや内装に関するご相談があれば、いつでも承ります」とリフォームに悩む方々に頼もしい一言を頂戴しました。(Yoshiki)

### ナカムラ内装

東近江市長町 266  
0749-45-0817



剛司さん、加奈子さん、泰河くん

## 友達の輪

**小澤 亜希子** (こざわ あきこ) さん (湖東ニュータウン)

### 「仕事も子育ても奮闘中！」

横溝町、湖東ニュータウンの小澤 亜希子さんは、中一色生まれでこどもの頃から憧れだった看護師として地元の湖東記念病院で働かれています。三人のお子さん、駿くん(6歳)陸くん(4歳) 柚菜ちゃん(2歳)のお母さんです。

「育児と仕事の両立は大変ですが、仕事をしている時は自分の時間が持てますから、毎日の生活にメリハリが付けられている**今が最高**かもしれませんね。湖東地区は子育てしやすい場所なので助かっています。」と忙しくても充実した毎日を過ごされています。

休日には、子どもたちが大好きなひばり公園や湖東図書館に出かけることが多いそうです。ひばり公園では「滑り台が大好き。野球もするよ」と陸くん。柚菜ちゃんは、湖東図書館でたくさんの絵本をお母さんに読んでもらうのが楽しいそうです。

そんな小澤家に昨年のクリスマスに、サンタさんがプレゼントを持ってやってきました。亜希子さんが子どもたちの夢を叶えるために、まち協のサンタ企画に応募されていたものです。「サンタさんが来るのを二ヶ月前から楽しみにしていただけに、子どもたちは大喜びでした。これからもまち協には、**住民が楽しめる企画**をお願いします」(純子)



亜希子さん、柚菜ちゃん



陸くん

### 健康推進員お薦め

## 法事の席で絶賛！『卵の花サラダ』

レシピ提供：ぴーまん食楽部

#### ●材料

	(1人分)	(24人分)
おから	25g	600g
玉ねぎ	1/8個	3個
きゅうり	1/4個	6本
カニかまぼこ	1/2本	12本
人参	5g	(大) 1/2本
酢(大さじ)	1/2	210g
砂糖(大さじ)	1/2	100g
マヨネーズ	10g	240g
塩・コショウ	少々	少々

#### ●作り方

- ①おからは、耐熱皿に広げてラップを掛け、電子レンジで2分くらい加熱し、水分を飛ばして冷ましておく。
- ②玉ねぎは薄くスライスし、少量の塩で揉み、しばらく水にさらしておく。きゅうりは斜めに切ったあと細く切る。人参は細く切りさっとゆでておく。カニかまぼこは、長さを半分に切りほぐしておく。
- ③冷ましておいたおからをボウルに入れ酢と砂糖を加えて混ぜ、さらにマヨネーズを加えてよく混ぜる。
- ④③に②の具材を加えて混ぜ合わせ、塩コショウで味を調える。

